

『センター長のコラム』 第4回

12月はクリスマス、忘年会、大掃除、お正月の準備などで忙しくなりますね。この時期になると、まず「断捨離（だんしゃり：不要な物を減らす）」を思い浮かべてしまうのは私だけでしょうか？もともとヨガの思想「断行・捨行・離行」の頭文字をとった言葉で「断」=不要なモノを断つ、「捨」=不要なモノを捨てる、「離」=モノへの執着から離れる、という意味があるそうです。コロナ禍の今、自宅で過ごす機会が増え、“必要なもの”を見つめ直す良い機会です（笑）。なかなか捨てられないかも知れませんが、家も職場もスッキリと広く使えるようになるかもしれませんね。

♪ 養成講座を修了しました！

11月21日（土）に手話通訳者養成講座（伊勢会場）と盲ろう者通訳・介助員養成講座が、翌22日（日）には要約筆記者養成講座が全課程を修了し、手話通訳者養成講座4名、盲ろう者通訳・介助員養成講座7名（手話コース4名、点字コース3名）、要約筆記者養成講座8名（手書きコース4名、パソコンコース4名）に修了証明書が授与されました。感染症対策のため、前例のない長期休講やスケジュール変更を乗り切った修了に、感慨もひとしおのようでした。このあと、手話通訳者養成講座修了生は12月5日（土）に手話通訳者全国統一試験を、要約筆記者養成講座修了生は2月21日（日）に全国統一要約筆記者認定試験を受験し、通訳者を目指します。



手話通訳者養成講座（伊勢会場）



要約筆記者養成講座（手書きコース）



要約筆記者養成講座（パソコンコース）



盲ろう者通訳・介助員養成講座

♪ 手話通訳者現任研修を開催しました！

内容 『筆談でやってみよう～三重とこわか大会に向けて～』

講師： 三重とこわか大会情報支援ボランティア養成検討委員

11月7日（土）三重県社会福祉会館で、県や市町に登録いただいている手話通訳者32名が参加されました。



参加者の感想から

- ・筆談についてあらためて考える機会になった
- ・ホワイトボードのホルドの仕方が勉強になった
- ・難聴者特有の困りごとが勉強になった
- ・感音性難聴の間こえ方を体験できた
- ・補聴援助装置や補聴器の仕組みがよくわかった

三重県聴覚障害者支援センター

三重 聴覚



〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階 FAX(059)223-3301/TEL(059)223-3302

http://www.deaf-mie-center.com/ e-mail: deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

□利用時間 午前8時30分～午後5時 □休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

字幕映像ライブラリー NEWS

新しい作品のご紹介

新しいDVDが入りました。
ぜひ、ご利用ください。

『バリバラ 密着！盲ろうライフ』

大阪市天王寺区にある盲ろうグループホーム・ミッキーハウスでは、20代から60代の盲ろう者10人が生活している。住人は支援者のサポートや通訳による情報保障を得て、自分たちの生活を自分たちで決めている。

まだまだ課題も多いが、解決方法もみんなで話し合っ
て決めていく。その暮らしに密着した。

出演者：山本シュウ／大西瞳／玉木幸則／田村裕

手話表現者：江副悟史

NHK・29分



『バリバラ 震災からいのちを守る』

東日本大震災から7年。災害時、障害者など支援が必要な人たちへの対策は、どこまで進んでいるのか？南海トラフ地震で大きな被害が予想される高知市では、支援が必要な人の個別計画の策定率はまだ1%未満。自力で避難計画を作り始めた人もいる。大阪では、「外出先で被災したらどうしよう？」という当事者の声をもとに、ユニークなプロジェクトが始まった。いざというとき、どう命を守るのかを考える。

出演者：山本シュウ／大西瞳／玉木幸則

手話表現者：江副悟史

NHK・29分



『動画で学ぶパワーハラ3』

職場のパワーハラスメントは、1. 身体的な攻撃 2. 精神的な攻撃 3. 人間関係からの切り離し 4. 過大な要求 5. 過小な要求 6. 個の侵害の6類型がある。それぞれのパワーハラについて、具体的な事例をドラマで見ながら、どのようなことに注意をすれば、職場でのパワーハラが防げるのか考える。

手話表現者：江副悟史、森田明

厚生労働省・44分

ご自宅から、作品の貸し出し申込みや返却ができます。

- ①三重県聴覚障害者支援センターの利用者登録をします（既に登録済みの方は手続きは不要です）。
 - ②「字幕入り映像ライブラリー借受申込書」に必要事項を記入し、支援センターに提出してください（郵送・FAX・メールでOK）。
 - ③貸し出しは、1人1回3巻（枚）まで。
 - ④手渡しでの貸し出しが原則ですが、郵送を希望する場合は、郵送による貸し出しも行っています。
 - ⑤貸し出し期間は2週間まで。郵送による返却もOKです。**返却時の郵送料はご負担ください。**
- ☞当センターホームページに、申込書や作品リスト、動画『字幕入り映像ライブラリーの利用について』を掲載していますのでご覧ください。